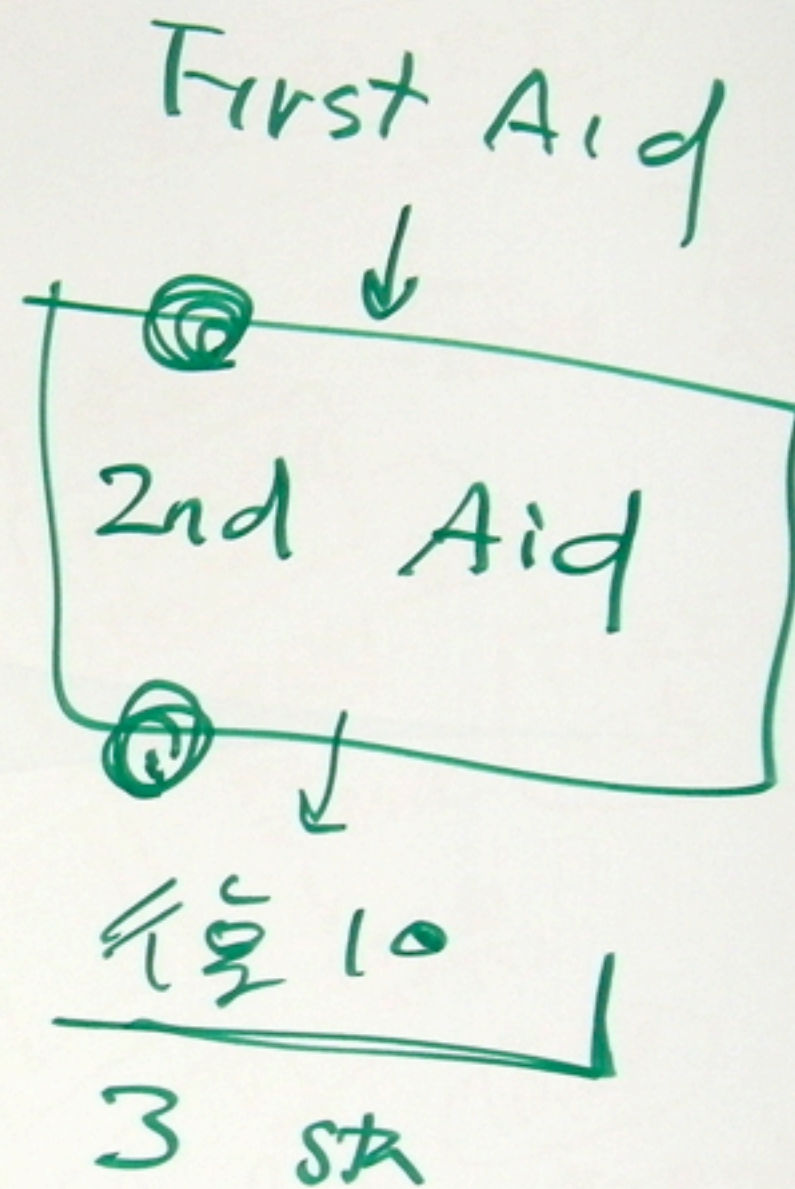
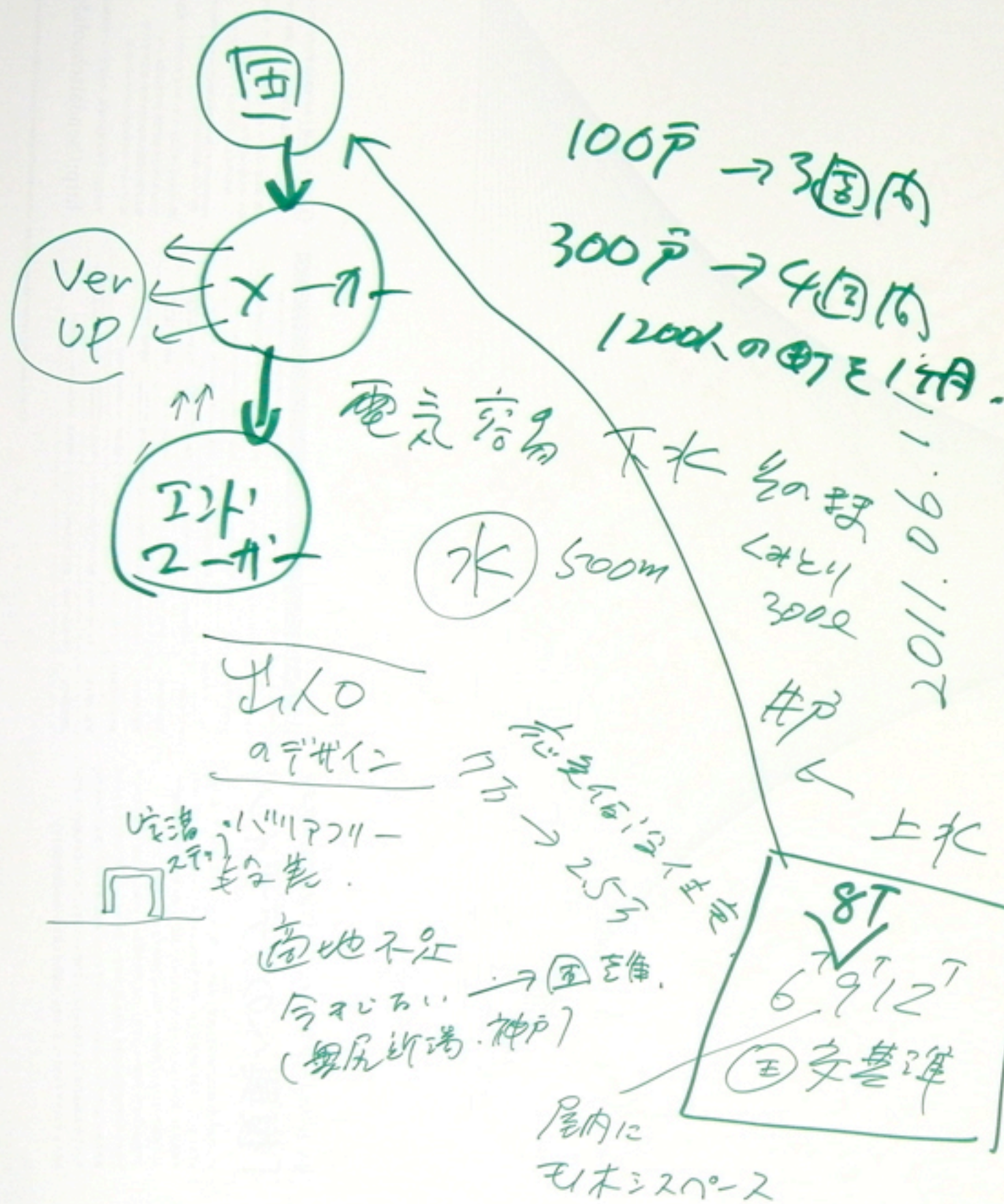


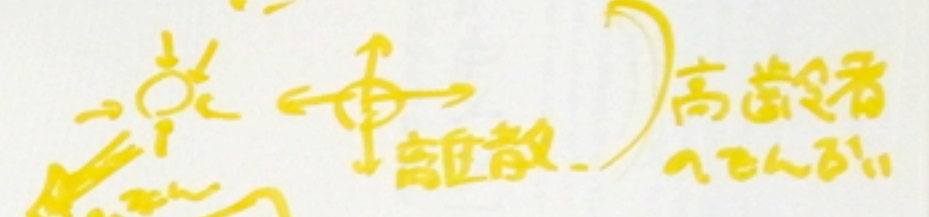




一何の価値
六次産業

観望、産業 → 話題がでた。web.
2011 6/11
ac Smt

地域の実定
コミュニティ



計画と住民
の対話

制度

原案反映
その
メンタリ

こまごまの
工夫

その面
が

（反）

直でへ選定
エラの整備
入/口
(ユニバーサル
デザイン)

つなみの記憶
そのこと
→ 1つ
悲しい。

都署個性
が強い。

清地

神江
monument
soft

高所移転
の話題は、

雄勝の4割は
どうなるのか？

大正
の建物の
残存

解放
の
状況

リリースメール
→ いろんな人達へ
→ いろんな人達へ
→ いろんな人達へ

高=機
村の20-30代
→ 東洋や代官へ
→ ほとんどの人は
→ 帰る気はない。

壊れた共同体
をふたつたもの。

コミュニティ形成

農業 震災後のコミュニティ
(若い人少ない)

漁業 高齢者 → 移動したくない。

新しいカタ

- ① 絆...
- ② すまい。

復旧 衣食住の確保

復興 都市デザインでの再編。

コミュニティに対する期待

コミュニティを担保する 要素は何か。

「コミュニティ」はつくってほしいものか
つくってほしくないものか

記憶をおぼえておくべきなのか。

- ① 被災予防のため

6/1 防災の日
避難訓練

11'9

アーカイヴ

コミュニケーション軸
記憶

実践 (どうやるか)

環境
自治体

復興の定義とは何だろうか?
誰にとっての、なのか?

スパン

アーカイヴはどうつかるか?

「コミュニティ」

ソフト的コミュニティ

ソフトリデザイン
デモ、定期的集まり

もともとあったものを活かす。

復旧

産業のリデザイン

「インフラ」
意識を高める
アタリ-パタリ-
生活には必要

2011
06.11

今日

海外からの視点

いっまでも
「震」はいつか？
民間からの支援を
長期的なもの

海外からの視点と
もっと高められるもの。
長中期的に。

2011.06.11

・ エネルギー・
とくも前提にい。
・ といふ アダヴァンを作る
事が必要ではないか？

「原子力といふ話と
環境地用にいふい。

・ 竹炭とてんか話と関係。
エネルギーにもなる。
とくもアダヴァン。

2



絵に描く風景

→ 住む人々の生活
→ の河は archive
→ 今は使えていない。

creativity

記憶の

モエ222

人の生活の距離

未来の人へ

民話・伝承

毎年

過去の話

絵

モエ222

写真

女117
この巻の巻
人々
人の足跡

1

